



**2019年3月期
第2四半期
決算説明会**

2018年11月13日

旭ダイヤモンド工業株式会社



1. 2019年3月期第2四半期決算の概要
2. 2019年3月期の見通し
3. 中長期経営課題

決算概要(連結)

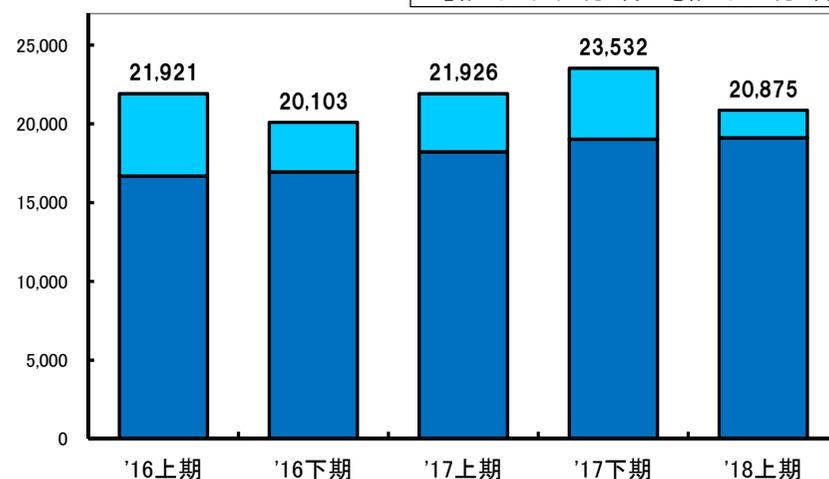
単位:百万円

	'18年3月期				'19年3月期					
	上期実績 '17/4-9	百分比 %	下期実績 '17/10-'18/3	百分比 %	上期予想 '18/4-9	百分比 %	上期実績 '18/4-9	百分比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
売上高	21,926	100.0	23,532	100.0	21,000	100.0	20,875	100.0	▲1,051	▲4.8
営業利益	1,802	8.2	2,838	12.1	1,140	5.4	1,392	6.7	▲409	▲22.7
経常利益	2,043	9.3	3,031	12.9	1,580	7.5	1,678	8.0	▲365	▲17.9
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,489	6.8	125	0.5	1,080	5.1	1,240	5.9	▲248	▲16.7
1株当たり純利益(円)	26.74	-	2.26	-	19.39	-	22.29	-	▲4.45	▲16.6

売上高
(百万円)

売上高

■電着ワイヤ以外の売上高 ■電着ワイヤの売上高

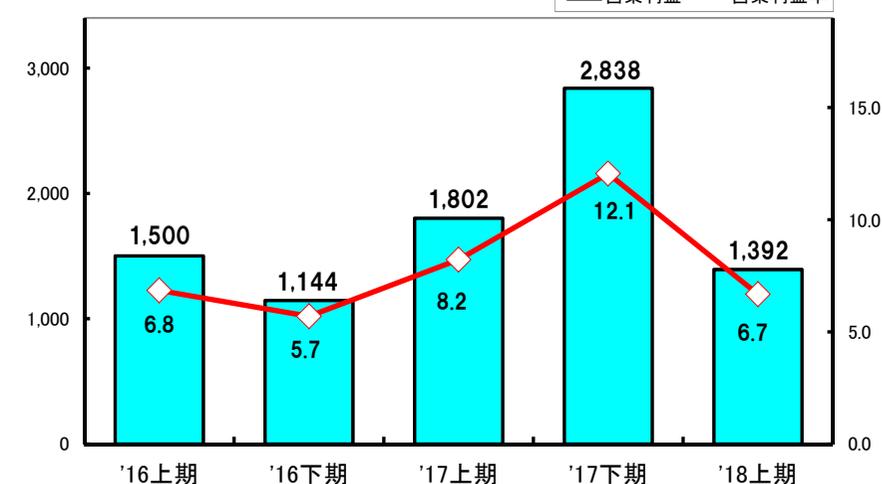


営業利益
(百万円)

営業利益

営業利益率
(%)

■営業利益 ◆営業利益率



四半期別実績推移（連結）

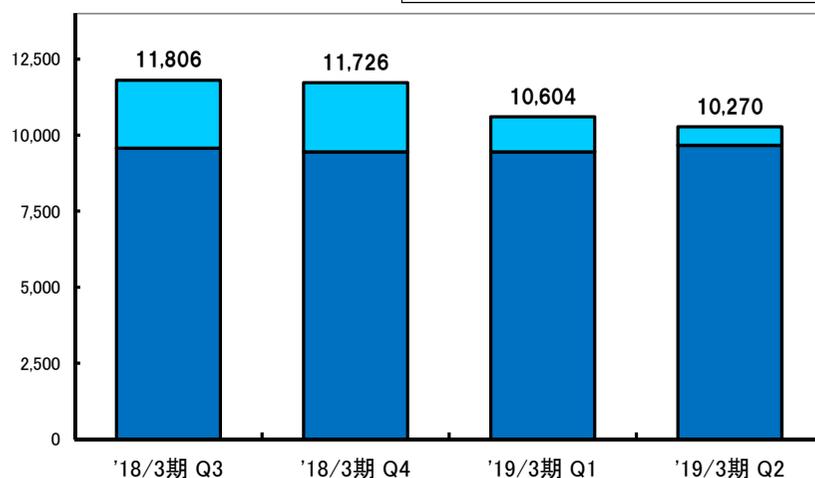
単位：百万円

	'18年3月期				'19年3月期			
	第3四半期		第4四半期		第1四半期		第2四半期	
	実績	百分比 %	実績	百分比 %	実績	百分比 %	実績	百分比 %
売上高	11,806	100.0	11,726	100.0	10,604	100.0	10,270	100.0
営業利益	1,588	13.5	1,249	10.7	838	7.9	554	5.4
経常利益	1,700	14.4	1,330	11.3	947	8.9	730	7.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,202	10.2	▲1,076	▲9.2	748	7.1	492	4.8

売上高
(百万円)

売上高

■電着ワイヤ以外の売上高 ■電着ワイヤの売上高

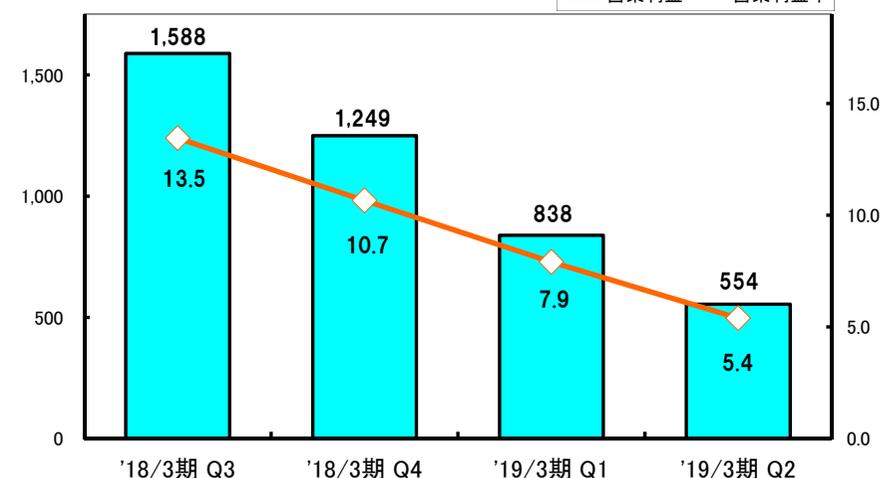


営業利益
(百万円)

営業利益

■営業利益 ■営業利益率

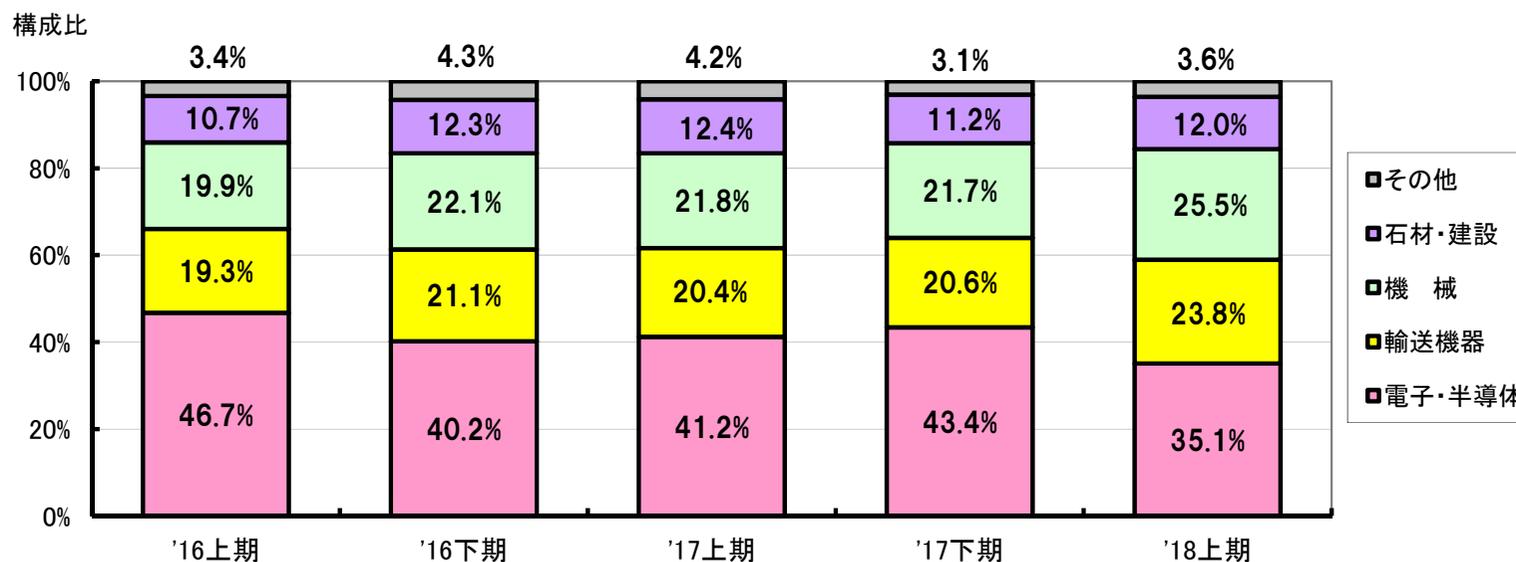
営業利益率
(%)



業界別売上高及び構成比(連結)

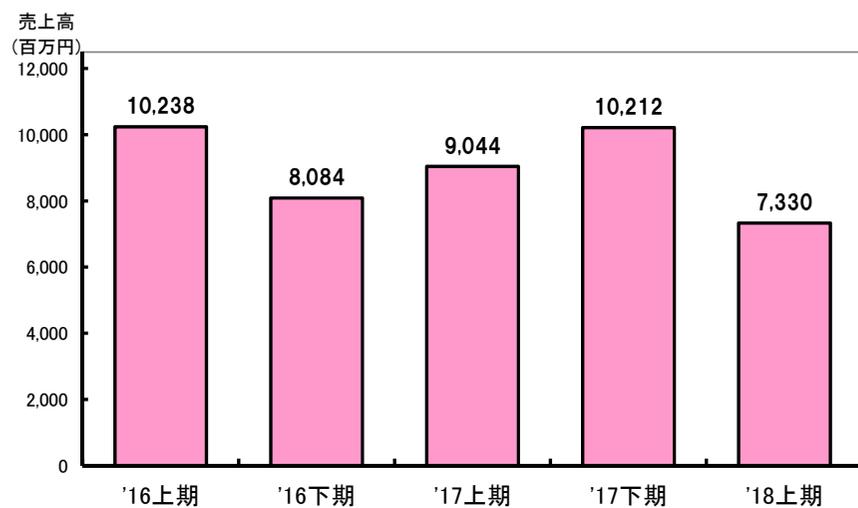
単位:百万円

	'18年3月期				'19年3月期			
	上期実績 '17/4-9	構成比 %	下期実績 '17/10-'18/3	構成比 %	上期実績 '18/4-9	構成比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
電子・半導体	9,044	41.2	10,212	43.4	7,330	35.1	▲1,713	▲18.9
輸送機器	4,464	20.4	4,835	20.6	4,962	23.8	+497	+11.1
機械	4,785	21.8	5,098	21.7	5,314	25.5	+528	+11.0
石材・建設	2,709	12.4	2,644	11.2	2,509	12.0	▲200	▲7.4
その他	922	4.2	740	3.1	758	3.6	▲163	▲17.7
合計	21,926	100.0	23,532	100.0	20,875	100.0	▲1,051	▲4.8

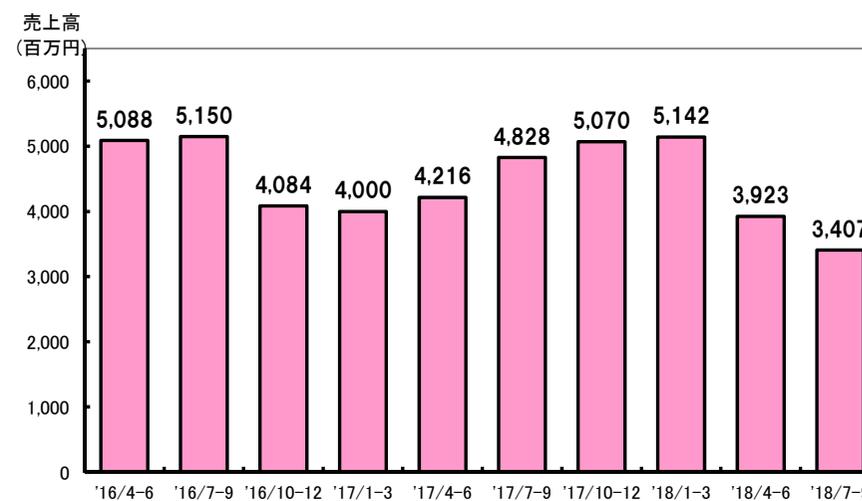


業界別売上高：① 電子・半導体

【半 期】



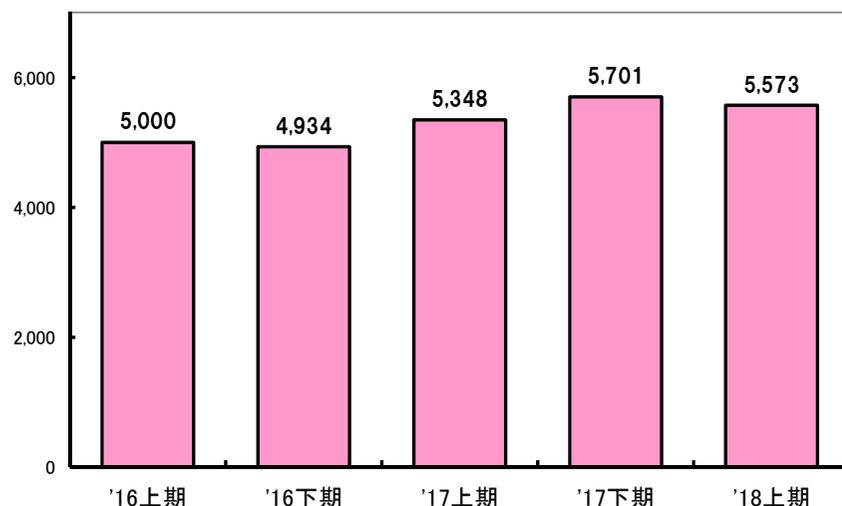
【四半期】



業界別売上高：① 電子・半導体（電着ダイヤモンドワイヤ除く）

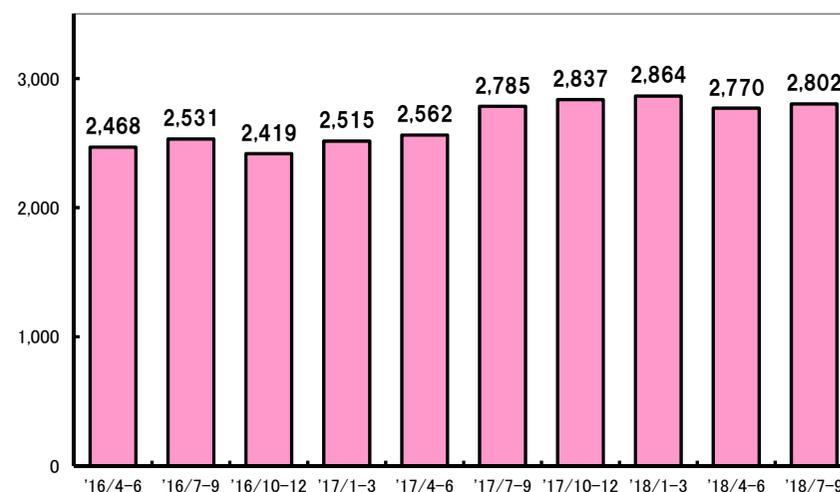
【半 期】

売上高
(百万円)



【四半期】

売上高
(百万円)



◆半導体・電子部品

メモリーやセンサの生産増により、関連工具の販売は前年同期比で増加

◆FPD

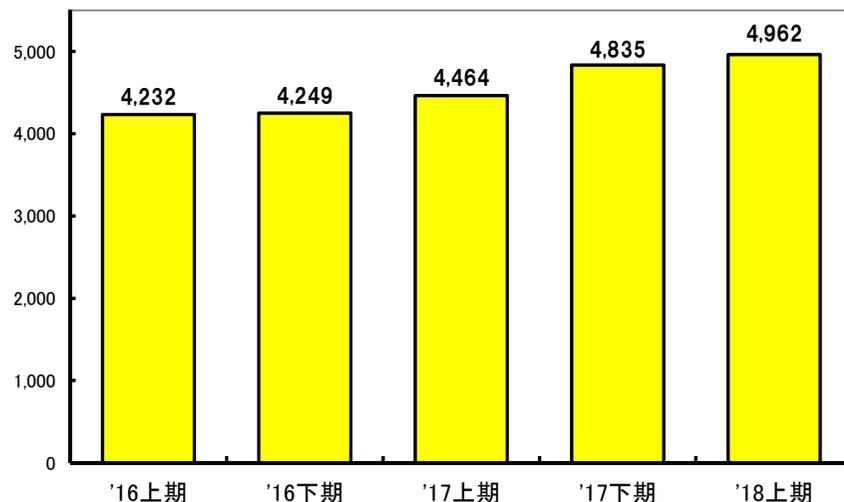
主要販売先での新工場立ち上げによる一括受注により、
関連工具の販売は前年同期比で増加

◆伸 線

ボンディング・ワイヤ用ダイスは前年同期比で減少、ソー・ワイヤ用は増加

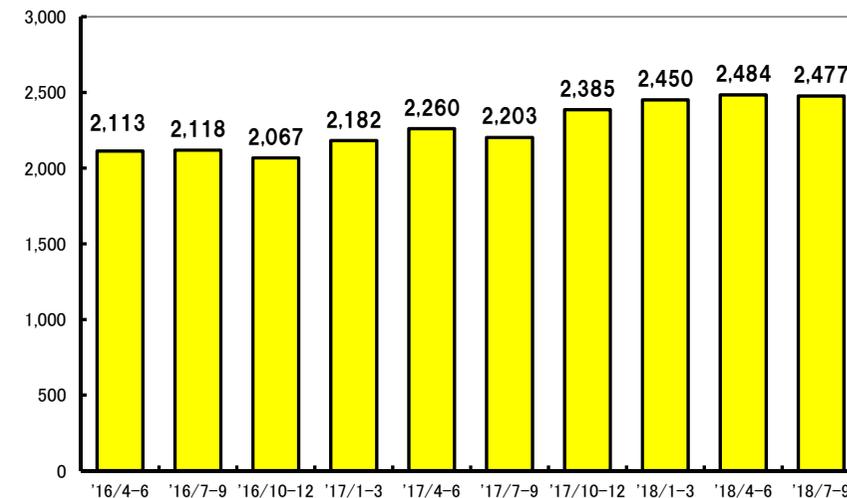
【半 期】

売上高
(百万円)



【四半期】

売上高
(百万円)



◆ **自動車**

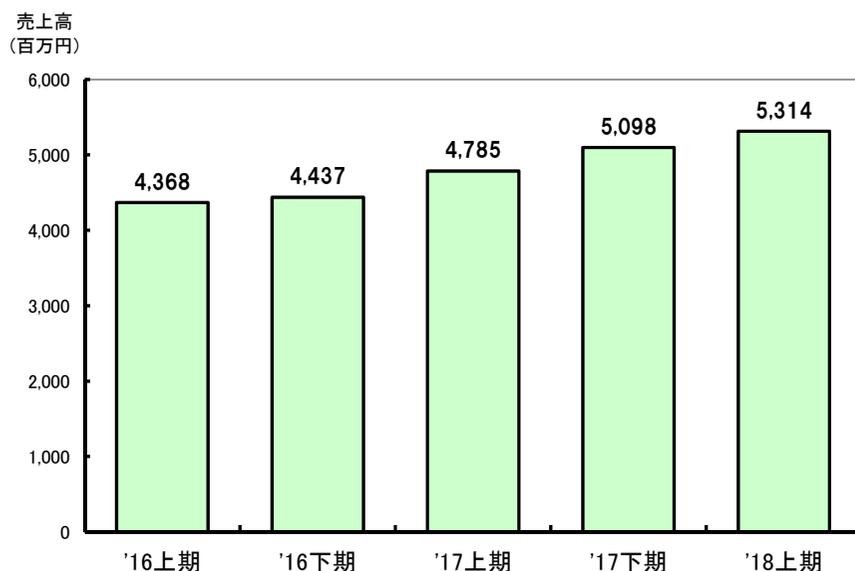
堅調な自動車生産により、関連工具の販売は増加

◆ **航空機**

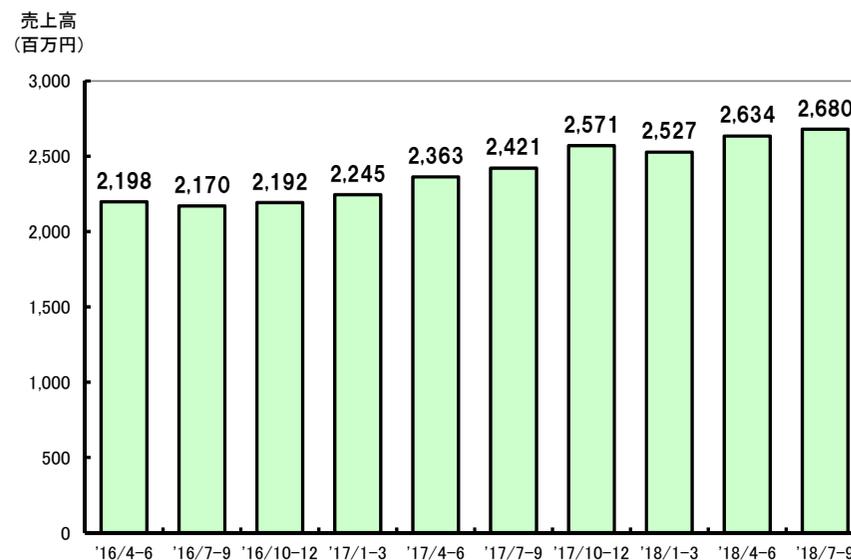
航空機の生産増により、関連工具の販売は増加



【半 期】



【四半期】



◆ 軸 受

生産は好調に推移し、国内向け関連工具の販売は堅調

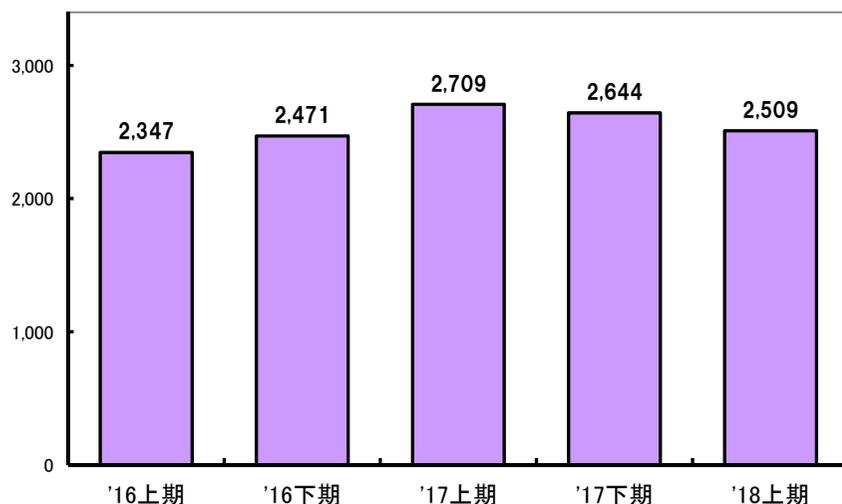
◆ 超硬工具

国内超硬工具の生産増により、関連工具の販売は増加



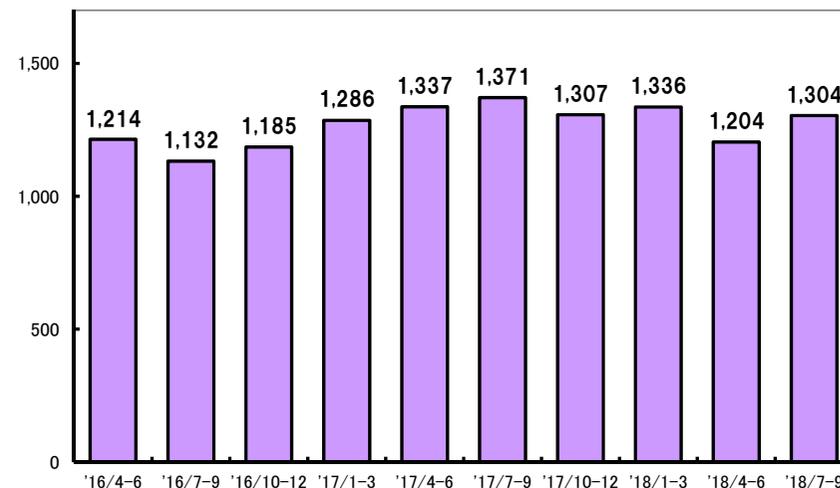
【半 期】

売上高
(百万円)



【四半期】

売上高
(百万円)



◆ 鉱物資源探査

海外が堅調に推移し、関連工具の販売は増加

◆ 国内建設

道路関係の公共工事は低調で、関連工具の販売は減少

◆ 流通商品 (ポータブルカッタ)

海外主要販売先向け減少

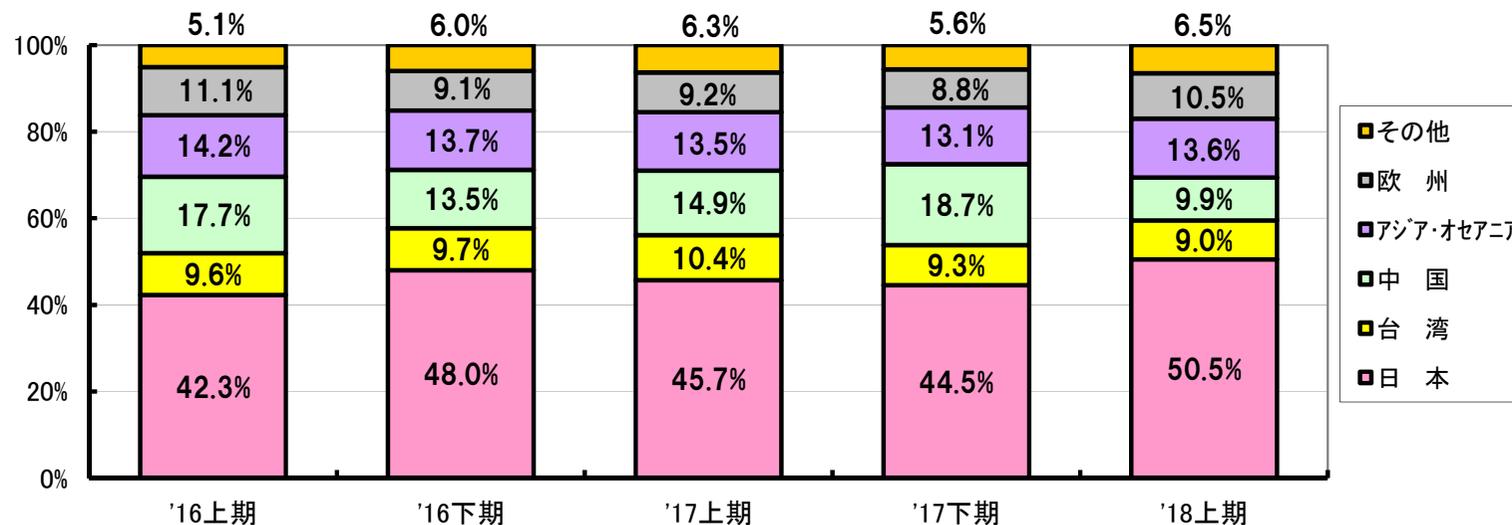


地域別売上高及び構成比(連結)

単位: 百万円

	'18年3月期				'19年3月期			
	上期実績 '17/4-9	構成比 %	下期実績 '17/10-'18/3	構成比 %	上期実績 '18/4-9	構成比 %	前年同期 増減額	前年同期 増減率%
日本	10,013	45.7	10,466	44.5	10,552	50.5	+538	+5.4
台湾	2,286	10.4	2,200	9.3	1,883	9.0	▲403	▲17.6
中国	3,264	14.9	4,403	18.7	2,069	9.9	▲1,195	▲36.6
その他アジア・オセアニア	2,960	13.5	3,082	13.1	2,829	13.6	▲130	▲4.4
欧州	2,018	9.2	2,060	8.8	2,185	10.5	+166	+8.2
その他	1,382	6.3	1,318	5.6	1,355	6.5	▲27	▲2.0
海外計	11,912	54.3	13,065	55.5	10,322	49.5	▲1,590	▲13.3
合計	21,926	100.0	23,532	100.0	20,875	100.0	▲1,051	▲4.8

構成比

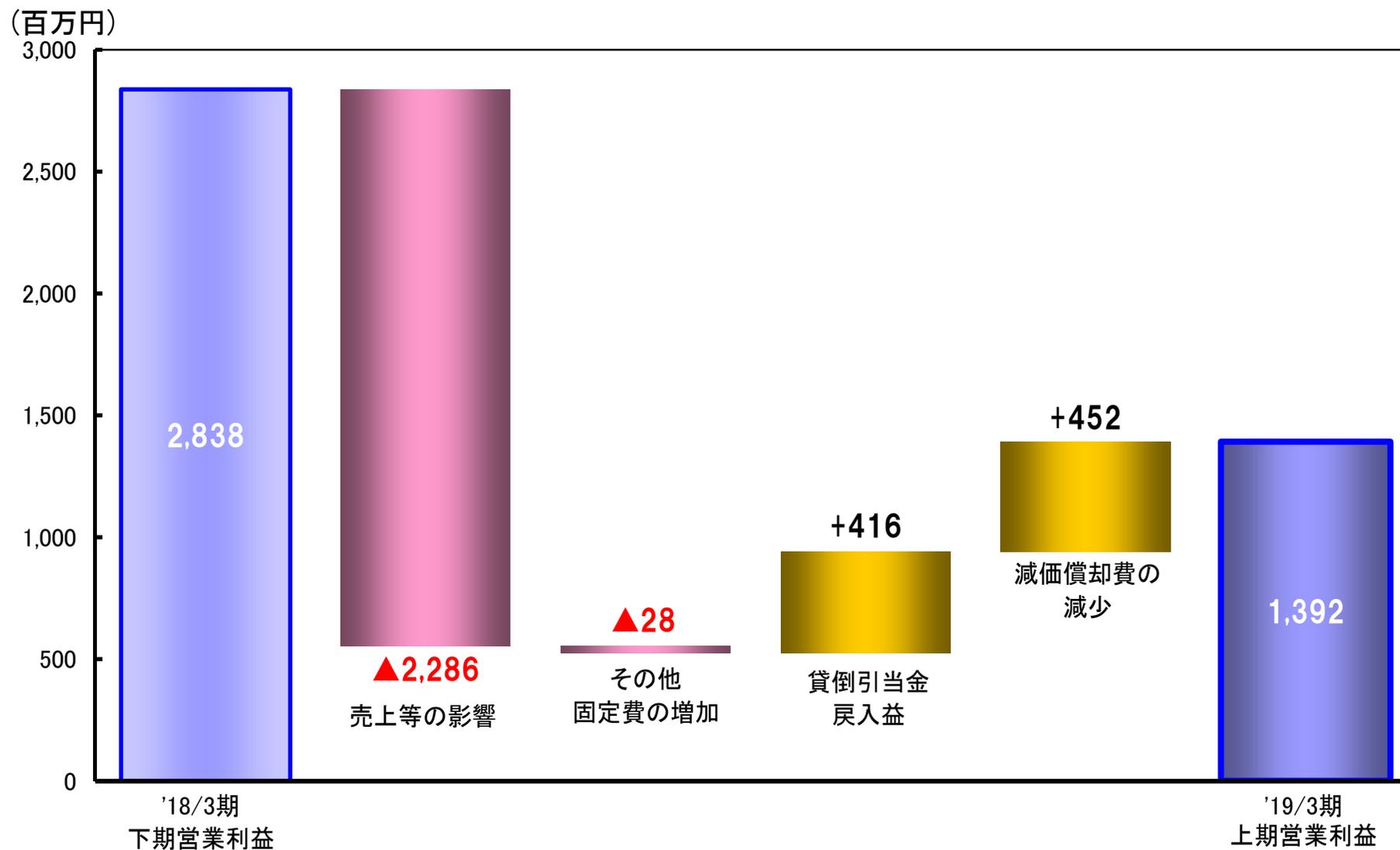


連結貸借対照表

単位：百万円

	'18年3月末	'18年9月末	増減		'18年3月末	'18年9月末	増減
資産の部				負債の部			
現金及び預金	18,202	18,891	+688	支払手形及び買掛金	1,865	1,756	▲109
受取手形及び売掛金	12,782	11,819	▲963	未払法人税等	1,087	438	▲649
たな卸資産	6,693	6,457	▲236	退職給付に係る負債	7,801	7,767	▲33
有形固定資産	19,919	19,686	▲232	その他	4,215	4,404	+189
無形固定資産	107	97	▲9	負債合計	14,969	14,366	▲603
投資有価証券	14,502	14,114	▲388	純資産の部			
その他	2,469	2,853	+383	純資産合計	59,708	59,553	▲154
資産合計	74,678	73,920	▲758	負債純資産合計	74,678	73,920	▲758

連結営業利益 増減要因分析



1. 2019年3月期第2四半期決算の概要

2. 2019年3月期の見通し

3. 中長期経営課題

見通し概要(連結)

単位:百万円

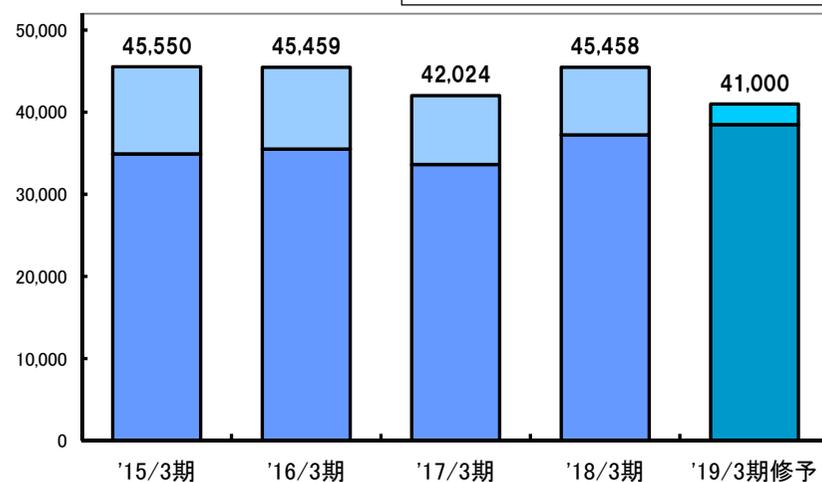
	'18年3月期 通期実績	百分比 %	'19年3月期 通期期初予想	百分比 %	'19年3月期 上期実績	百分比 %	'19年3月期 下期修正予想	百分比 %	対上期 増減額	'19年3月期 通期修正予想	百分比 %	対期初予想 増減額	前年同期 増減率%
売上高	45,458	100.0	43,000	100.0	20,875	100.0	20,124	100.0	▲750	41,000	100.0	▲2,000	▲9.8
営業利益	4,640	10.2	2,700	6.3	1,392	6.7	757	3.8	▲635	2,150	5.2	▲550	▲53.7
経常利益	5,074	11.2	3,350	7.8	1,678	8.0	921	4.6	▲756	2,600	6.3	▲750	▲48.8
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,614	3.6	2,250	5.2	1,240	5.9	509	2.5	▲731	1,750	4.3	▲500	+8.4

注)修正予想は2018年11月1日発表数字

売上高
(百万円)

売上高

■電着ワイヤ以外の売上高 ■電着ワイヤの売上高

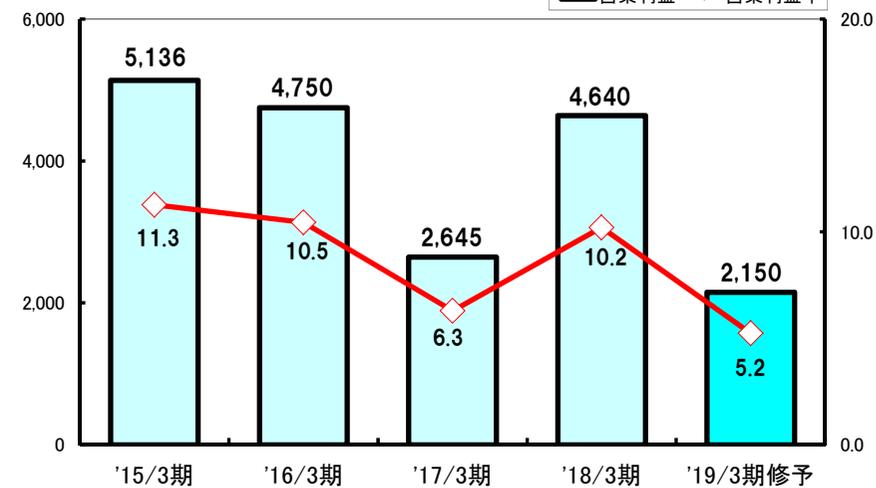


営業利益
(百万円)

営業利益

営業利益率
(%)

■営業利益 ◆営業利益率

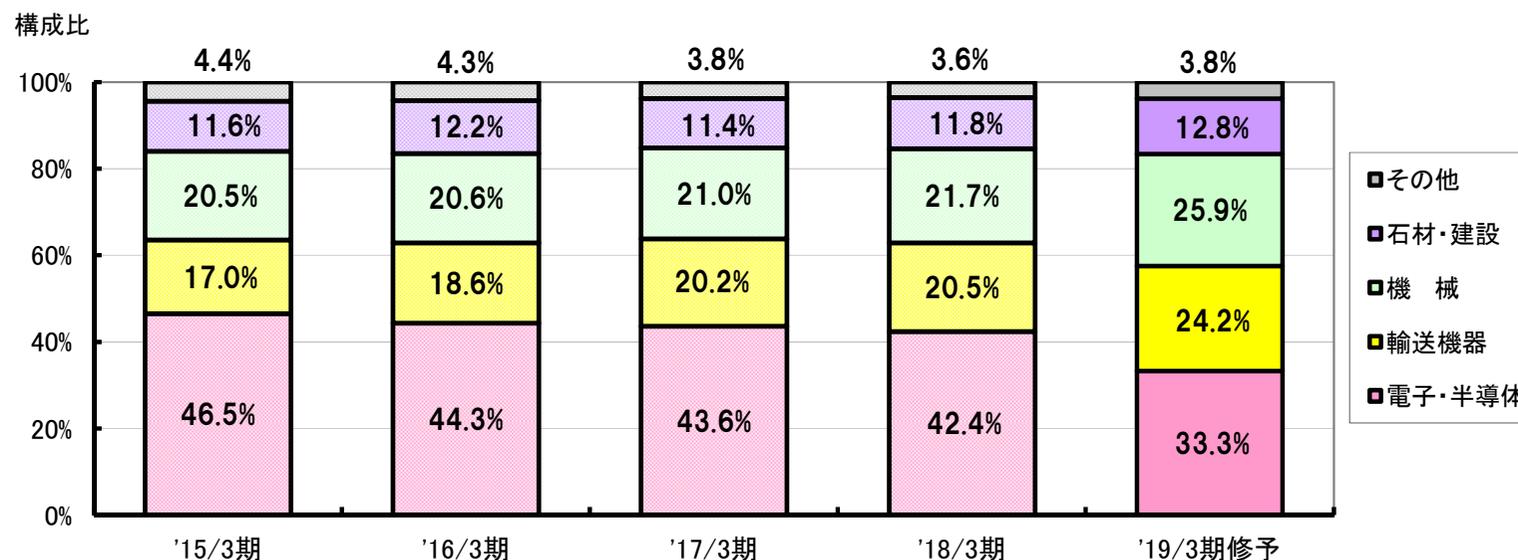


業界別売上高及び構成比見通し(連結)

単位:百万円

	'18年3月期 通期実績	構成比 %	'19年3月期 通期期初予想	構成比 %	'19年3月期 上期実績	構成比 %	'19年3月期 下期修正予想	構成比 %	対上期 増減額	'19年3月期 通期修正予想	構成比 %	対期初予想 増減額	前年同期 増減率%
電子・半導体	19,257	42.4	15,600	36.3	7,330	35.1	6,319	31.4	▲1,011	13,650	33.3	▲1,950	▲29.1
輸送機器	9,300	20.5	9,830	22.9	4,962	23.8	4,987	24.8	+25	9,950	24.2	+120	+7.0
機械	9,884	21.7	10,450	24.3	5,314	25.5	5,285	26.3	▲28	10,600	25.9	+150	+7.2
石材・建設	5,353	11.8	5,300	12.3	2,509	12.0	2,740	13.6	+231	5,250	12.8	▲50	▲1.9
その他	1,662	3.6	1,820	4.2	758	3.6	791	3.9	+32	1,550	3.8	▲270	▲6.8
合計	45,458	100.0	43,000	100.0	20,875	100.0	20,124	100.0	▲750	41,000	100.0	▲2,000	▲9.8

注)修正予想は2018年11月1日発表数字

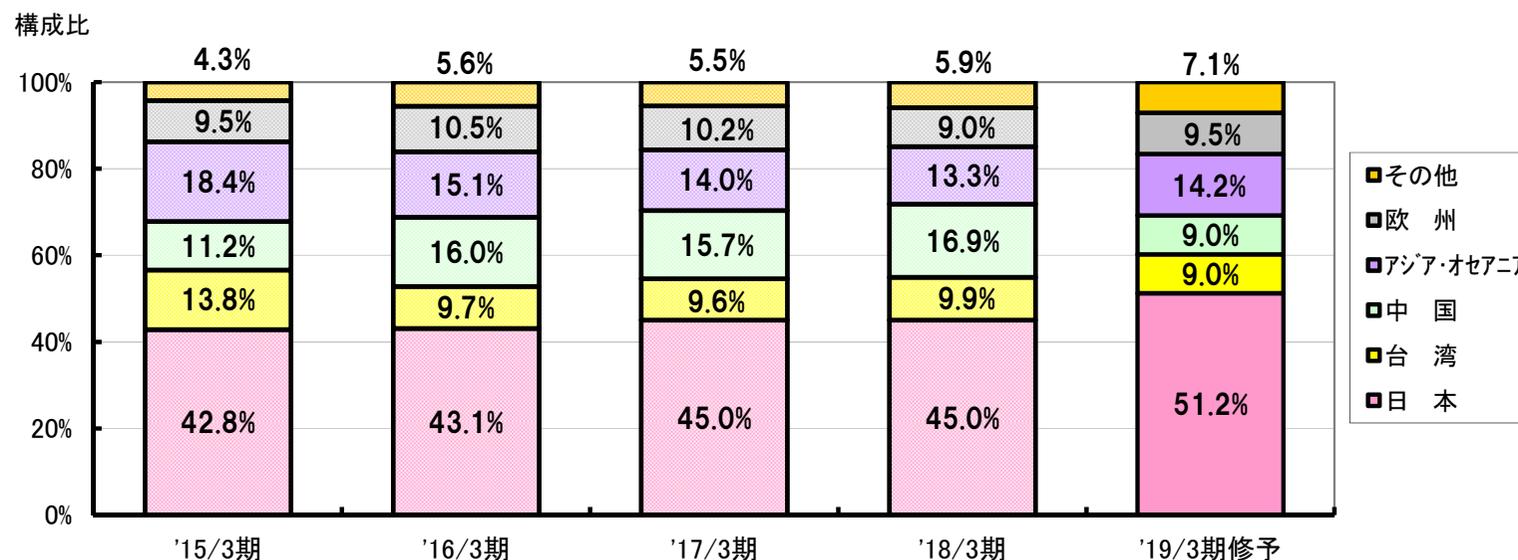


地域別売上高及び構成比見通し(連結)

単位:百万円

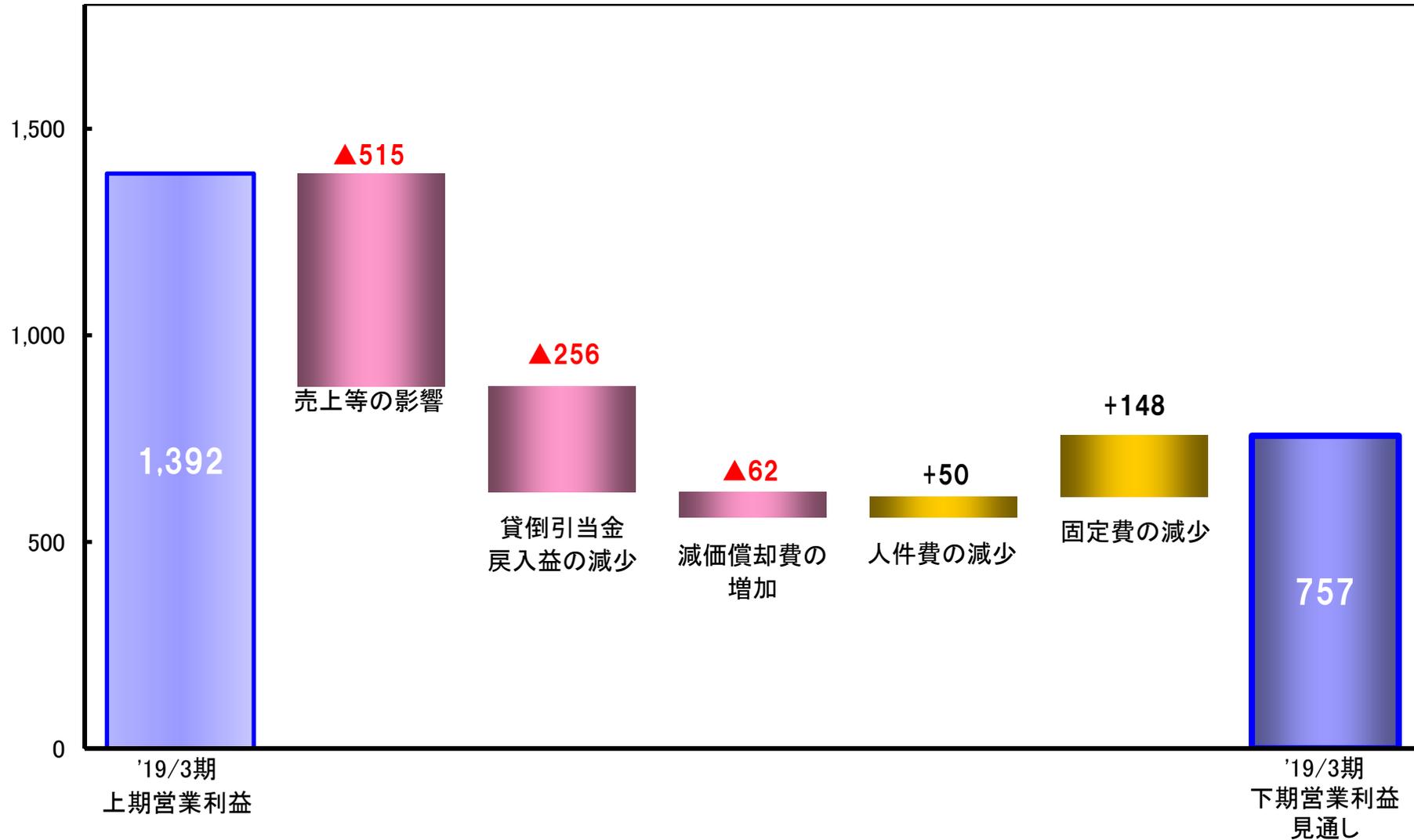
	'18年3月期 通期実績	構成比 %	'19年3月期 通期期初予想	構成比 %	'19年3月期 上期実績	構成比 %	'19年3月期 下期修正予想	構成比 %	対上期 増減額	'19年3月期 通期修正予想	構成比 %	対期初予想 増減額	前年同期 増減率%
日本	20,480	45.0	21,000	48.8	10,552	50.5	10,447	51.9	▲105	21,000	51.2	-	+2.5
台湾	4,487	9.9	4,500	10.5	1,883	9.0	1,816	9.0	▲66	3,700	9.0	▲800	▲17.5
中国	7,668	16.9	3,800	8.8	2,069	9.9	1,630	8.1	▲439	3,700	9.0	▲100	▲51.8
その他アジア・オセアニア	6,042	13.3	6,700	15.6	2,829	13.6	2,970	14.8	+141	5,800	14.2	▲900	▲4.0
欧州	4,079	9.0	4,200	9.8	2,185	10.5	1,714	8.5	▲470	3,900	9.5	▲300	▲4.4
その他	2,700	5.9	2,800	6.5	1,355	6.5	1,544	7.7	+189	2,900	7.1	+100	+7.4
海外計	24,978	55.0	22,000	51.2	10,322	49.5	9,677	48.1	▲644	20,000	48.8	▲2,000	▲19.9
合計	45,458	100.0	43,000	100.0	20,875	100.0	20,124	100.0	▲750	41,000	100.0	▲2,000	▲9.8

注)修正予想は2018年11月1日発表数字



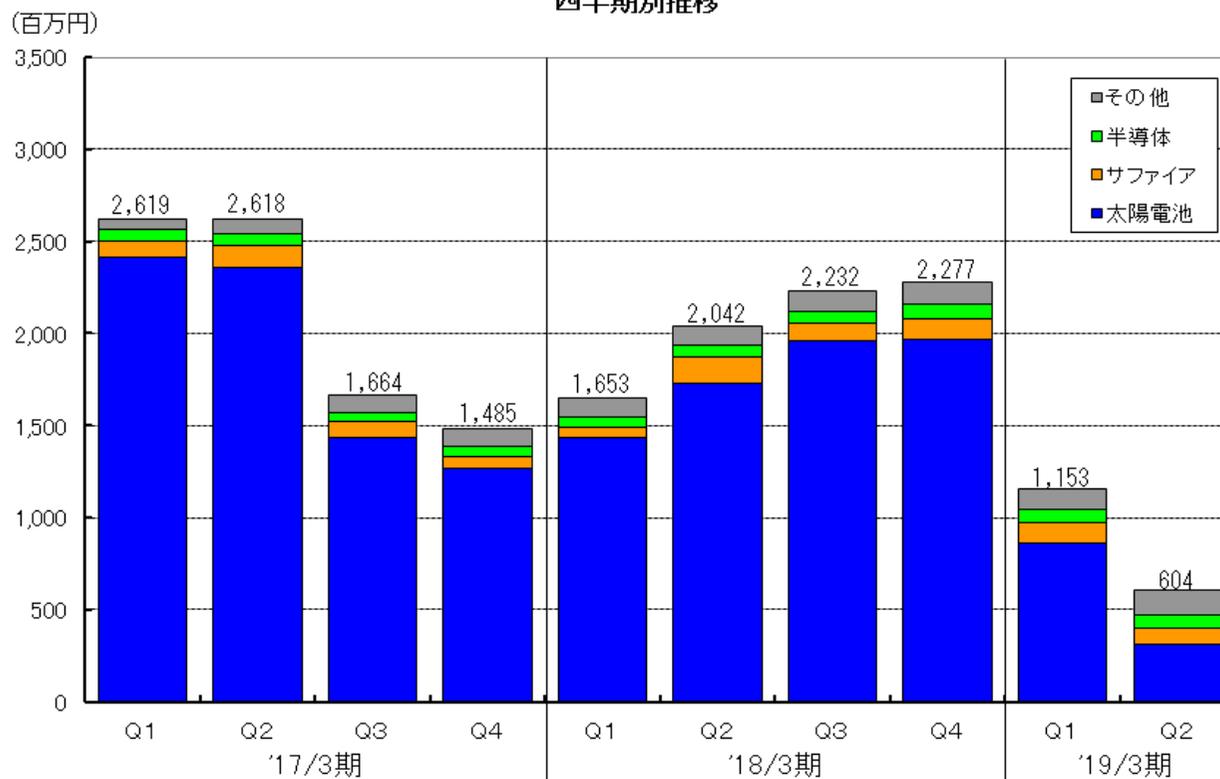
連結営業利益見通し 増減要因分析

(百万円)

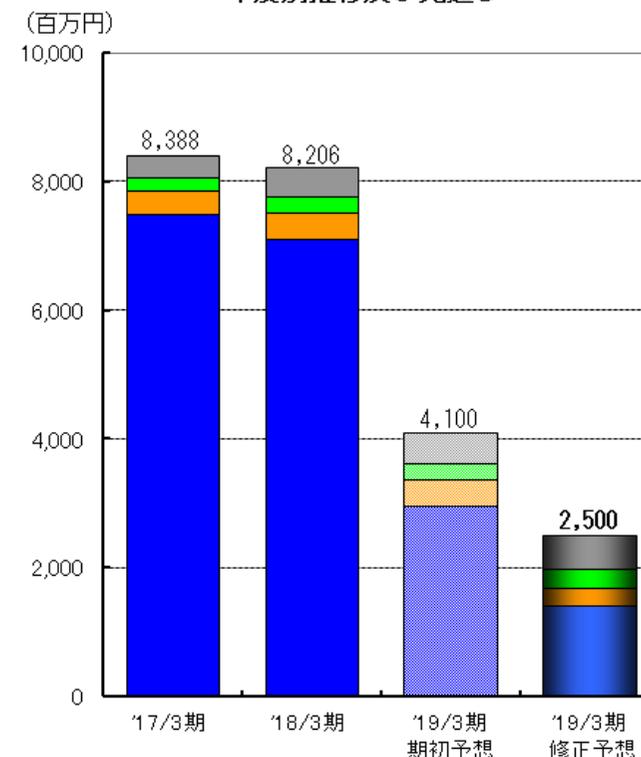


「電着ダイヤモンドワイヤ」売上高推移と見通し（連結）

四半期別推移



年度別推移及び見通し



◆ 2019年3月期第2四半期までの売上高は17.57億円(前年同期比52%減、前年下期比61%減)

- ・「太陽電池」向け:前年同期比 63%減、前年下期比 70%減
- ・「太陽電池」以外:前年同期比 10%増、前年下期比 増減なし

◆ 2019年3月期通期の売上高見通しは25億円(前年同期比70%減、期初予想比39%減)

- ・「太陽電池」向け:前年比80%減、期初予想比53%減
- ・「太陽電池」以外:前年比1%減、期初予想比3%減

1. 2019年3月期第2四半期決算の概要

2. 2019年3月期の見通し

3. 中長期経営課題

中長期経営課題

1. 新たな製造・開発体制の構築

2. 戦略的な海外展開

3. 内部統制管理の強化

4. 人材の育成

1. 新たな製造・開発体制の構築

名 称	千葉工場
所 在 地	千葉県袖ヶ浦市 袖ヶ浦椎(しい)の森工業団地
敷地面積	79,800m ²
延床面積	約18,000m ²
建設費用	約70億円(工場建物等)
竣 工	2020年春(予定)



千葉鶴舞工場、玉川工場から一部移転

2. 戦略的な海外展開

Tyrolit社との業務提携

Austriaに本社を置き、一般砥石およびダイヤ、CBN工具とその関連製品を製造販売するSwarovskiグループ。

2017年売上約870億円、海外11か国に26の製造拠点。

業務提携の目的

両社が保有する製品群の中から強みを持つ製品を相互補完し、新たな市場(顧客)開拓を行い、売上と利益の増加を目指す

2. 戦略的な海外展開

インド代理店 SOLWAY の子会社化

子会社化するSOLWAYは、2007年の創業以来、インドにおいて当社の販売代理店として当社製品の取扱高を順調に増加させており、販売先から高い評価と信頼を得ている

子会社化の目的

今後、市場の拡大が見込めるインド市場での取引拡大

モノづくりを もっと面白く

唯一無二 One and Only

世界の変化を先取りし、革新的技術とグローバルな組織力で、当社にしかできない製品・ソリューションを提供し続けます。

永続的な成長 Eternal Growth

モノづくりに携わる全世界のお客様から最も頼られる存在となり、永続的に成長する企業を目指します。

働きがい Job Satisfaction

仕事のやりがいを個々の成長に結び付けて持ち味を引き出し、全従業員がいきいきと働く企業を目指します。

本資料には、過去の事実以外に今後の業績見通しや計画が記載されていますが、これらの見通しや計画は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

